



# 庄報 ZHU

6月  
(No.111)

■ 発行 / 越路町役場 (新潟県三島郡越路町) TEL (02589) 2-3111 ■ 印刷 / 大川印刷所



町の人口			
住民基本台帳人口(4月末日現在)			
世帯数	3,040戸	+ 6	前月比
人口	13,620人	-49	
内訳			
男	6,627人	-31	
女	6,993人	-18	

今月の主な内容

- ▼ 新潟県酒造品評会
- ▼ 井口岩塚農協長辞任
- ▼ いねむり、イライラ事故のもと
- ▼ 町総合計画の基本
- 構想のあらまし
- ▼ 四十八年勤労世帯の家計概要

春の陽をいっぱいに浴びて、せんまいを「もむ主婦」大雪のせい  
か山菜の出が長がびき山に行く事が  
が楽しいとのことである。  
せんまい採りのあとは「わらび  
採り」が待っているそうである。  
なつかしい田舎のかおりとおふ  
くろの味を遠く都會に住む娘たち  
へ送るために山菜採りに出かける  
というおばあさん。今年はいっぱい  
い採れて「いかつたのう」と、語  
りながら暑いのも忘れて干してい  
ました。(五月十三日十楽寺で)

の心配」と相談は  
今行政苦情相談は  
六月二十一日  
（六月十五日）  
七月一日

五月新緑の若葉繁げる忠魂碑の前で、国事のために永眠された、ご英靈の慰靈祭が町の行事として行われました。



- 1、電話や手紙で職業相談の申込みを受付けています。職業相談を行うため、前もって来所する日時を指定する方法です。  
申込みの内容は、氏名、性別、現住所、年令、障害の程度、歴などです。
- 2、特別な事情がある人については、家庭を訪問して相談を行います。
- 3、心身障害児等の保護者と障害児の就職について、毎週木曜日午後一時～四時まで特別相談日をもうけました。

## 心身障害者の 職業紹介

職業紹介

写真で見る来迎寺忠魂碑は、昭和道改良にともない来迎寺を一望できる高台へ移転し、春は桜の花に秋はもみじ等の紅葉にかこまれ、小鳥のさえずる声もひときわ高く聞える静な所に建てられている。

写真で見る来迎寺忠魂碑は、唱

#### 4、連絡または申込み方法

六月八日までに役場総課課に申し

心身障害者係へ

1、処分する建物  
○来迎寺駐在所  
木造二階瓦葺延一〇六平方米  
昭和二年建築  
○補註在所

忘れずに受けましょう

母子檢診

会 場	実施月日	時 間	対 象
越路町役場	6・14	2:00	乳児 検診
	6・17	1	
塙野山公民館	6・24		乳児 検診
	6・25	3:30	
岩田公民館			

胃ガン検診

会 場	実施月日	時 間	対象者
堤山中学校	6・1		申込者
堤山中学校	6・3	8:00	
堤山中学校	6・4		
堤山中学校	6・5		
東谷生活改善小	6・6		
堤山中学校	6・7		
堤山中学校	6・8	10:30	
堤山中学校	6・29		
堤山中学校	7・15		

胃ガン検診に関係なく当日会場では希望者に血圧測定を行っています。



## 井口政則氏 五月二十日岩塚農協長退任

井口政則氏は昭和三十四年岩塚農業協同組合長に就任以来十五年間にわたり、地区を始め町の農業問題に積極的に取り組み農業経営の改善に努力されました。また、この間町農業委員を歴任、農政問題にも取り組まれておられました。

井口氏は、県内外に先がけ実施した不動沢養蚕協業事業に助言指導を行つほか、葉タバコ、水稻育苗センターの建設、農機具センターの建設を行い農業経営の改善を助長されました。

井口氏は、農協長を退かれて、今後の町農業問題に助言いたく機会も多々あります。かと思われ、ご健勝をお祈りいたします。

後任に林貴次氏が五月二十一日就任されました。



七回目を迎えた新潟県清酒品評会は、五月二日長岡市厚生会館で行われました。

全国各地の酒造場で、県内の杜氏が冬期間腕によりをかけて造りあげた清酒二百五十点余を持ちよせ、参加者からは拍手が送られました。



県内一位の田中昭さん



きき酒をする一般者

## 越後杜氏の腕前 県清酒品評会

六か月間の苦労をかみしめていました。

第一部(吟醸酒)

三位 丸山民男 県議会議長賞

第二部(市販酒)

一位 田中昭 酒造組合会長賞

(銘柄)群龜

酒造技術賞

鳥島謙一 大岡屋酒造(愛知県)

(銘柄)和不二 諸橋酒造

関原酒造

田植も終り

ホット一息:

交通事故はそ

んな気のゆる

みや、体の疲

れから起きて

忙しさのあま

り、運転しな

がら他事を考

えたり、あせ

つたり、又い

ねむりなどし

たら大事故と

なってしまいます。

過労運転は、せつたいいけません

又、「夫婦ゲンカをした日は、ハン

ドルきばきがおろそかになる」と

云う人もいます。

ドライバーのみなさん、運転中

は全神経を車の運転に集中し、無

事故、無違反でいつも模範運転を

いたしましょう。

写真は

今春、岩塚農協前に設置した

安全運転を呼びかける標語塔

田植も終り

ホット一息:

交通事故はそ

んな気のゆる

みや、体の疲

れから起きて

忙しさのあま

り、運転しな

がら他事を考

えたり、あせ

つたり、又い

ねむりなどし

たら大事故と

なってしまいます。

過労運転は、せつたいいけません

又、「夫婦ゲンカをした日は、ハン

ドルきばきがおろそかになる」と

云う人もいます。

ドライバーのみなさん、運転中

は全神経を車の運転に集中し、無

事故、無違反でいつも模範運転を

いたしましょう。

写真は

今春、岩塚農協前に設置した

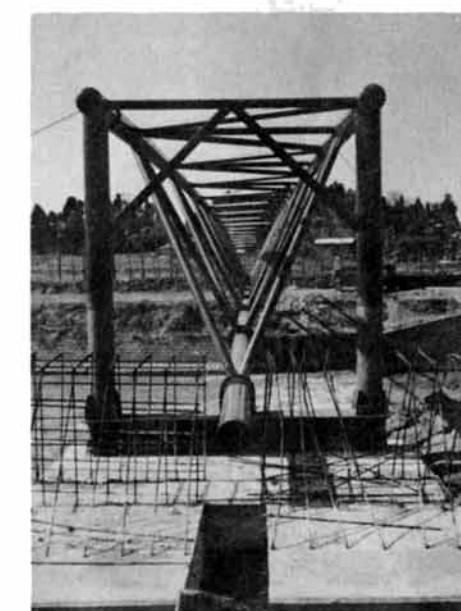
安全運転を呼びかける標語塔



水源地である小国町の最南端大貝地区の高台に渋海川の表流水を揚水し飲用水に清浄化する浄水場が昨年完成、一部給水すべく努力しましたが、資材の不足と異常な豪雪で工事がおくれていましたが、雪消えと同時に工事も順調に進んでいます。

## 急ピッチで

## 進む水道工事



△雪積地にめずらしい水管橋

この広域簡水で特に日につけくものは、小国町、越路町両町とも渋海川流域に部落が形成されています。

上旬架橋され(サギノ島橋下流)小国と越路を結ぶ水管橋が五月待ちこがれていた越路地区の水道管布設がいよいよ始まります。



△小国町→越路  
夢のかけ橋ならぬ  
水管橋(手前)



給水計画は八月末までには小国町のほとんどを完了し、越路地区の小坂部落は九月末、塚山駅までは十月末完了を日程に工事はビッチで進んでいます。

